



自然劇場

きじま平

謹賀新年

明けましておめでとうございます。

いつも見慣れたはずの風景も、真っ白な雪化粧と朝日に輝き、清々しい新年を告げています。

皆さまの健やかな一年を祈念申し上げます。

1

令和 8 年

主な内容

☆広報きじま平	2～21・40
☆議会だより	22～31
☆農業委員会だより	32～33
☆館報生き生き木島平	34～37
☆社協だより	38～39

広報

きじま平

No.628
令和8年



特集

村長 年頭のごあいさつ

発行：木島平村
編集：広報編集委員会

年頭のごあいさつ

明けましておめでとうございます。
村民の皆様には清々しい新年をお迎
えのこととお慶び申し上げます。



木島平村長 日基正博

節目の年を振り返って

昨年は村制施行70周年、東京都調
布市との姉妹都市盟約40周年という
節目の年でした。夏まつりや村民祭
を始めとする多くのイベントでは、
たくさんの村民の皆さんのご協力と
ご参加をいただき、大変ありがとうございました。

気候面では、夏の猛暑と雨不足の
後、比較的早い11月の初雪や、その
後の異常高温など、変動の激しい年
でした。村周辺では大規模災害など
なく穏やかな年となりましたが、交
流のある東京都八丈町では台風被害
に見舞われ、いまだに復興の半ばで
す。皆様から頂いたご寄付は新年
早々に八丈町へ届ける予定です。

米の村 木島平

猛暑という厳しい農業環境の中
でも、米の生産は質・量ともに順調に
推移しました。昨年末に行われた第
27回米・食味分析鑑定コンクール国
際大会では18年連続の入賞に加え、
過去10回の金賞受賞から全国3例目
の「ワールドライスアワードゴー
ルド10」の認定を木島平米ブランド
研究会が受けました。

毎年5千点を超える出品の中で最
上位の金賞を受賞することは大変価
値があり、「旨い米の木島平村」と
いうブランド力がさらに高まりました。
これは恵まれた自然環境と米農
家の皆様の努力が積み重なったお陰
と感謝申し上げます。今後は米に限

らず他の農産物や木島平村そのもののブランド化につなげていきたいと考えています。

第7次総合振興計画

令和7年度から始まった第7次総合振興計画では、「少子化対策」、「住み続けたい村」、「魅力発信」、「デジタル化推進」を重点課題としています。人口減少と少子化が進む中、出生率の向上と若者の定住促進は最優先で取り組まなければなりません。安心して暮らせる子育て環境を充実させ、若者が住み続けたいと思える村にすることが重要です。その魅力を効果的に情報発信し、新たな若者の呼び込みにも取り組みます。

また、住宅環境の整備も必要で、昨年から村営賃貸住宅の建設を進めており、今年は新たな分譲地の整備も計画しています。

高齢化や人口減少に伴い増加している空き家を、資源として活用する必要があります。最近では、移住希望者からの空き家バンクへの申込みも多く、登録物件が不足しています。補助制度もありますので、空き家の所有者の皆さんは早めにご相談のうえ、登録をお願いします。

さらに、最近はキャッシュレスや

AIの普及など、急速に進むデジタル化に対応し、地方にいても快適で迅速なサービスが受けられる環境整備も必要不可欠になっています。

観光施設の現状と今後

馬曲温泉は、利用者減少に加え、源泉から湯を汲み上げる揚湯ポンプの電気料や温泉水を加温するための燃料費の高騰などで経営維持が困難になり、昨年11月に営業を中止しました。民間事業者からの活用提案を募集し、今

後参考にしながら新たな運営者を再募集する予定です。

年度内に将来の方向性を決定したいと考えています。



道の駅ファームス木島平は、大規模改修案が村民の理解を得られませんでした。マルシェホールなど建物西側は雨漏りするなど老朽化し、冬期間は閉鎖している状況です。そのため、早めに解体撤去しなければなりません。

一方で、農業振興公社や観光振興局が中心となり、下高井農林高校と連携したイベントや家族連れを対象にしたイベントなどで利用客が増加し、東側を中心とした米や特産品の販売や飲食店の売上げが伸びています。観光客や村民が集う賑わいの拠点としてだけでなく、村の農産物や加工品などのPRや販売拠点としての機能は、充実する必要があると考えています。

国外では、ロシアのウクライナ侵攻、ガザ地区の紛争など混乱が続き、近隣諸国との外交関係などが資源の調達や観光など国民生活に大きな影響を与える難しい局面になっています。

一方、国内では初の女性総理が誕生し、「責任ある積極財政」へと変わりましたが、円安や人手不足などによる日用品や食料品、資材の高騰が続いています。国の物価高対策の重点支援交付金を活用し、生活支援や村内消費拡大対策は、できるだけ早めに実施したいと考えています。

令和8年が村民の皆様にとって健康で希望に満ちた一年となり、村とともに馬の如く大きく飛躍する年となることを願い、年頭のあいさつとします。

所得税・村県民税の 申告相談が始まります

2月16日（月）

3月16日（月）



村・県民税は、個人の申告に基づき、令和7年中の所得に対して、令和8年度に課税されます。
村では、左ページの日程で申告相談を行いますので、**事前に電話でご予約のうえ**お越しください。

【申告に関するお問合せ】

村県民税 総務課税務係 内線 112 / 所得税 信濃中野税務署 0269 (22) 3151



1

・・・確定申告をする必要がある方・・・

令和8年1月1日現在、村内に住所があり、令和7年中の状況が次のいずれかに該当する方が対象です。

村では、村民税県民税申告が必要と思われる方に2月上旬に申告書を発送します。申告書が届かなかった方で該当する方は、税務係へご連絡ください。

※税務署への所得税の確定申告をする方は、村民税県民税申告をしたものとみなされますので、改めて村民税県民税申告を行う必要はありません。

- ① 農業などの事業所得がある
- ② 不動産（小作料等）・配当（J A出資金等）などの所得がある
- ③ 給与が年末調整されていない
- ④ 勤務先から村に給与支払報告書が提出されていない
- ⑤ 2か所以上から給与の支払を受けた
- ⑥ 所得がなく、どなたの扶養にもなっていない

公的年金を受給している方

次の①②どちらにも該当する方は、所得税の確定申告は不要です。

①公的年金の収入金額の合計額が400万円以下

②公的年金などの雑所得以外の所得金額が20万円以下

※公的年金以外の所得がある場合や、各種控除を受ける場合は、所得税の確定申告が必要ない場合であっても、村民税や県民税の申告が必要な場合があります。

※所得税の支払や還付を受けるには、確定申告をする必要があります。



2

・・・申告に必要なもの・・・

各種控除、必要書類など詳しくは、国税庁ウェブサイト「確定申告特集」をご覧ください。▶



□申告書類一式

※村や税務署から送付されたすべての書類

□本人確認書類（①または②）

①マイナンバーカード

②身元確認書（運転免許証、健康保険証など）

□所得（収入）の分かる書類

源泉徴収票（原本）、収支内訳書、各帳簿など

□振替口座の届出印

※所得税を口座振替にする方のみ

□身体・精神障害者手帳・療育手帳等、障害者控除対象者認定書

□医療費控除の明細書（支払内訳をまとめたものまたは医療費通知書）

□生命保険・個人年金・地震保険等の払込証明書

□社会保険料（国民年金保険料等）控除証明書

※国民年金控除証明書を紛失した方は「ねんきん加入者ダイヤル」0570（003）004へご連絡ください。

村県民税申告相談日程表

午前の部 午前9時00分～ / 午後の部 午後1時30分～

相談日	会場
2月 16日(月)	役場2階
17日(火)	
18日(水)	
19日(木)	
20日(金)	
23日(月)	(振替休日)
24日(火)	役場2階
25日(水)	
26日(木)	
27日(金)	
3月 2日(月)	(申告休み)
3日(火)	役場2階
4日(水)	
5日(木)	
6日(金)	
9日(月)	
10日(火)	
11日(水)	
12日(木)	
13日(金)	
16日(月)	

今年の変更点

出張会場での申告相談を見直し、今回は役場会場へ集約しました。相談会場を一つにまとめることで人手を集中し、多くの方が相談しやすく、待ち時間も短縮してスムーズにご案内できる体制を整えました。

今後も円滑な申告相談が行えるよう努めてまいります。ご理解とご協力をお願いします。



令和7年度税制改正の概要（個人住民税）

①給与所得控除の見直し②同一生計配偶者および扶養親族の合計所得金額に係る要件等の引上げ③大学生年代の子等に関する特別控除（特定親族特別控除）が創設されました。

※改正は令和7年1月1日～12月31日の収入を基礎とする令和8年度の個人住民税に適用されます。

※詳しくは村公式ウェブサイトをご覧ください。



村公式
ウェブサイト

必ず事前に予約してください

【予約専用電話】090（4822）8602

【予約受付】午前8時30分～正午 / 午後1時～午後5時15分

信濃中野税務署からのお知らせ

【信濃中野税務署 電話 0269（22）3151】

確定申告は便利なe-Taxをご利用ください

確定申告には、ご自身のスマホ・パソコンから国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」を利用するe-Taxが便利です。確定申告会場に出向かずにご自宅から確定申告ができますので、ぜひe-Taxをご利用ください。



国税庁確定申告書
等作成コーナー

所得税・個人消費税・贈与税の 確定申告会場を開設します

会場 信濃中野税務署 2階会議室

期間 2月16日(月)～3月16日(月)

時間 相談受付：午前8時30分～午後4時
相談開始：午前9時から

申告会場の入場には整理券の発行が必要です

▶整理券を発行する方法

①国税庁LINE公式アカウントを通じオンラインでの事前発行

②会場での当日配布（配布状況に

よっては受付を終了する場合があります）



書面による申告書等をご提出される方へ

令和7年1月以降、確定申告書等の控えに収受日付印の押印は行っていない。申告書等の提出年月日は必要に応じてご自身で記録・管理をお願いします。

被災地への義援金 ご協力ありがとうございました

令和7年10月に発生した台風22号・23号で被災した東京都八丈町へ、村民祭などで義援金を募り、集まった金額は24万6千円でした。

また、小学校でも児童がメッセージを書き、米の販売代金などの6万2356円を義援金として八丈町へ送ることになりました。

義援金は、1月15日に八丈町を訪問し、教育長を通じてお渡しします。ご協力ありがとうございました。



▲義援金を教育長へ手渡し

村職員 人事

●12月31日付 退職（ ）は旧所属丸山 志穂（子育て支援課）

●1月1日付 異動

○室 正一

総務課政策情報係

（生涯学習課生涯学習係）

○山崎 佐起

子育て支援課子育て支援係

（総務課政策情報係）

【総務係 内線108】

山本涼太選手への 応援メッセージ

12月1日から14日の期間、FISワールドカップノルディック複合に出場している村出身の山本涼太選手を応援するため、多くの皆さんに応援メッセージの寄せ書きをしていただきました。

寄せ書きされた旗には、心温まる励ましの言葉があふれ、選手への期待とエールが込められています。この旗は、選手本人へ贈呈いたします。

これから開催されるオリンピックを見据えながら、みんなで応援していきましょう。



【生涯学習係

電話0269（82）2041】

米・食味分析鑑定コンクール 国際大会の受賞報告会

12月6日、7日に茨城県つくばみらい市で開催された「第27回米・食味分析鑑定コンクール国際大会」の受賞報告会が、12月24日に役場にて行われました。

●受賞者（敬称略）

○ワールドライスアワード

ゴールド10

木島平米ブランド研究会

○国際総合部門 特別優秀賞

山崎 智之（稲荷）

木島平米ブランド研究会所属



【産業企画係 内線143】

春先に向けて準備を 断熱化住宅リフォーム補助金

村では、ヒートショック防止などの住環境の向上および省エネルギー化の推進を目的に、断熱化住宅リフォーム補助金を実施しています。工事を計画の際はご活用ください。

●利用条件

○工事に要する費用が10万円以上

○村内の業者が施工する工事

●補助率

対象工事費の5分の1以内

●補助上限額 10万円

●対象工事

○単板ガラスを複層ガラスに取替
○既存開口部の内側または外側に新たなサッシを設け、二重サッシとする

※リフォーム等を計画する際は、工事に切り掛かる前に補助対象になるかお気軽にご相談ください。



村公式
ウェブサイト



【農村整備係 内線152】

不妊・不育症治療を

支援します

【健康福祉係 内線124】



村では、不妊治療や不育症治療を受けた夫婦に対して経済的負担を軽減するため、治療費の全部または一部を助成します。

対象者

次のすべてに該当する方

- ① 不妊治療・不育症治療を行っている夫婦（事実婚を含む）
- ② 夫婦双方またはいずれかが村に引き続き1年以上住所を有する見込みがある方
- ③ 公的医療保険に加入している方
- ④ 村税等の滞納がない方（同一世帯員を含む）

対象となる治療

不妊治療および不育症治療
※第三者が関わる治療を除きます。

助成額および助成期間

不妊治療・不育症治療にかかった医療費のうちの自己負担額（上限30万円、年度で通算6年度以内）

※長野県や木島平村以外の自治体から交付された助成金、医療保険各法の規定に基づく保険給付の対象となる経費（高額医療費を含む）の助成額を除きます。

※長野県の支援事業の対象となる方は、先に県への申請を行ってください。

申請期限

治療が終了した年度の翌年度末（例）令和7年度分の申請は、令和7年4月1日から令和8年3月31日までの治療が対象となり、申請期限は令和9年3月31日まで。

詳しくは、村公式ウェブサイトをご覧ください。健康福祉係までお問合せください。助成の希望や相談など、お気軽にお問合せください。



納めた国民年金保険料は 全額社会保険料控除の対象です

国民年金保険料は、確定申告や住民税申告の際に、納めた保険料の全額が社会保険料控除の対象となります。

国民年金保険料を納付された方には、日本年金機構から「国民年金保険料控除証明書」の電子データまたはハガキが送付されます。送付時期は左表をご確認ください。

▼控除証明書の送付時期

納めた時期	送付方法	控除証明書の送付時期
令和7年1月1日から 9月30日の間	電子データ	令和7年10月中旬から 10月下旬ごろ
	ハガキ	令和7年10月下旬から 11月上旬ごろ
令和7年10月1日から 12月31日の間	電子データ	令和8年1月下旬ごろ
	ハガキ	令和8年2月上旬ごろ

【留意事項】

○確定申告会場に必ず持参を

「国民年金保険料控除証明書」および「領収書」は必ず確定申告会場にお持ちください。

○控除証明書を紛失した場合

控除証明書を紛失した場合は、ねんきんネットからのオンラインによる申請またはねんきん加入者ダイヤル（0570-003004）にお問い合わせください。

○電子送付の登録について

「ねんきんネット」において事前に電子送付希望の登録を行っていない方は、ハガキが届きます。

詳しくは、日本年金機構のウェブサイトをご覧ください。生活環境係までお問合せください。



【生活環境係 内線122】

募集開始

令和8年度事業

地域づくりを支援します

【政策情報係 内線114】

県および村では、公共的団体などが住民とともに、自主的、主体的に取り組み、地域の元気を生み出す事業に対して支援をしています。県および村の支援金を活用して「元気」を発信してみませんか。

地域発 元気づくり支援金

●対象事業

自らの知恵と工夫により、自主的、主体的に取り組み地域の元気を生み出すモデル的で発展性のある事業

●選定基準

令和7年度から、従来の選定基準に次の2つの基準が追加されています。

A 広域的な連携事業

B 人口減少下において真に持続可能な地域づくりに資する事業

●補助率

①ハード事業（建物等の建設や改修など）

対象経費の3分の2以内

②ソフト事業（ハード事業以外）

対象経費の4分の3以内

●対象者

地域づくり活動を行うNPO、協議会、自治会、公共的団体 など

●募集期間

2月2日（月）まで

協働のむらづくり支援金

令和7年度から「行政区」への補助率および限度額をかさ上げしています。また、長野県「地域発元気づくり支援金」との併用も可能です。

●対象事業

自らの知恵と工夫により、協働の力で自主的、主体的に取り組み、地域の活力を生み出す発展性および継続性のある事業

●補助率

①ソフト事業

・行政区 10分の10以内（上限30万円）

・その他 10分の10以内（上限20万円）

②ハード事業

・行政区 5分の4以内（上限40万円）

・その他 3分の2以内（上限40万円）

●対象者

地域づくり活動を行うNPO、協議会、行政区、公共的団体 など

●募集期間

3月31日（火）まで

●注意事項

- ・県および村いずれの事業も、令和7年度から制度改正をしています。詳しくは各公式ウェブサイトをご確認ください。
- ・申請を考えている方は、必ず事前に政策情報係までご相談ください。



▲協働のむらづくり支援金



▲地域発 元気づくり支援金

長野県シニア大学北信学部

令和8年度学生募集

●対象者

おおむね50歳以上の県内在住者

●定員

40人（先着順）

●学習期間

2年間（年間20日程度、60時間程）

●学習内容

- ・教養講座
- ・趣味健康交流講座
- ・地域づくり講座

●会場（北信学部）

飯山市 北信保健福祉事務所

●授業料（年額）

1万2千円（別途教材費など）

●募集期間

2月2日（月）～3月31日（火）

※北信学部は4月17日（金）まで受付けます。

●応募方法

次のいずれかに願書を持参もしくは郵送してください。

- ・役場 健康福祉係
- ・北信保健福祉事務所2階福祉課

●問合せ

公益財団法人 長野県長寿社会開発センター 北信支部

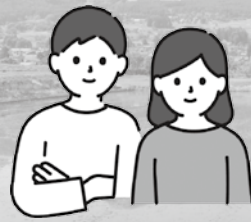
電話0269（62）3725



【健康福祉係 内線125】

木島平村 移住・空き家 かわら版

村への移住・定住・空き家
に関するお知らせなどを
掲載します！



誰でも参加OK！ 移住定住交流会

村では、移住された方への定住支援として交流会を開催しています。先日開催した交流会には、20代から60代までの幅広い世代、22名が参加し、賑やかな時間となりました。交流会は参加者を「移住者」だけに限定せず、村で生まれ育った方も移住したばかりの方も一緒に交流できる場です。

以前から、「せっかく移住したの

だから、地域の方ともっと交流したい」という声や、地域の方から「移住者の話を聞きたい」といった意見があり、情報交換や人脈づくりの機会となっています。



普段なかなか出会わない方々が交流し、例えば古民家購入者同士で「経験の共有」や「改修材料の共同購入」などのアイデアが飛び交い、移住者の増加とともに話題もますます広がっています。

信州の子育て実体験を伝える 移住セミナー（東京開催）

近年、「教育移住」を考える方が増えており、県主催の「信州で子育て」移住セミナーが都内で開催され、木島平村も参加しました。

ゲストには、村の子育て施策や子どもの居場所づくりに長年携わっている木島平村移住定住促進協議会の江田宏子会長が出席しました。

村のほか、県内8市町村が子育て環境の特色を発表し、村からは有機

給食や全校一斉田植え・稲刈りなどの「食育」環境、さらには保・小・中一貫の地域全体での教育体制について紹介しました。これらは他の自治体と比べても「進んでいる」と高く評価されました。



また、実際に村で子育てをしてきた江田会長の体験談は、参加者の共感を呼んだようです。村で当たり前と思っていたことが、村外からは「恵まれている」と感じられている点はまだ多くあります。これからもこうした魅力を広く伝えていきます。



▲江田会長の体験談を聴く

【移住定住推進係 内線142】

ちょうふ通信

(159)

演劇「木島平の力口」

交流推進員の水澤祐介（みづのすけ）です。

12月13日から21日まで、調布市のせんがわ劇場にて、「木島平の力口」が全10回公演されました。

この作品は、南鴨地区で伝わる「柱松子」を題材にしており、大人から子どもまで楽しめる内容です。私も鑑賞しましたが、登場するおばあさんの話し方や仕草が、まるで村にいるようで、物語に引き込まれました。主人公に共感する場面も多く、とても楽しく観ることができました。

12月20日と21日の公演後には出張販売を行い、蒸かしたおやきやリンゴ、キノコなどの農産物や加工品を販売しました。多くの方が足を止めてくださり、演劇の観客だけでなく通りがかりの方にも利用していただくことができました。

普段とは違う場所やお客様に木島平村を知っていただく機会となりました。今後多くの方に興味を持っていただくと嬉しいです。

令和7年度

村の河川の水質検査の結果をお知らせします

村では、河川の水質管理と生態系への影響の調査を目的に、河川の水質検査をしています。河川の類型は、環境省の「生活環境の保全に関する環境基準」で定められており、その河川がどのような用途に向いているかを表しています。一人ひとりが河川に対する意識を持ち、水質の維持、向上に努めましょう。

【生活環境係 内線 123】



●河川水質検査の結果

(採水日時:令和7年11月17日 午前10時30分～午後1時40分 / 天候:晴れ / 気温:10.0℃～16.9℃)

試験項目	採水場所	樽川 (糠千)	樽川 (新橋)	樽川 (小見橋)	馬曲川 (馬曲)	馬曲川 (グリーンセンター)	大川 上流 (西小路)	大川 下流 (市之割)	農業用水 基準
pH	—	7.6	7.5	7.4	7.4	7.5	7.5	7.5	6.0～7.5
SS	mg/ℓ	1 未満	2.0	2.0	1 未満	1 未満	5.0	4.0	100mg/ℓ 以下
BOD	mg/ℓ	0.5	0.8	1.2	0.5 未満	0.6	0.7	0.6	8mg/ℓ 以下
大腸菌数	CFU/ 100mℓ	1 未満	42.0	540.0	6.0	28.0	110.0	100.0	—
全窒素	mg/ℓ	0.36	0.52	0.71	0.22	0.29	0.51	0.52	1mg/ℓ 以下
全りん	mg/ℓ	0.018	0.070	0.060	0.012	0.013	0.058	0.052	—
DO	mg/ℓ	11.0	11.0	11.0	12.0	11.0	10.0	10.0	5mg/ℓ 以上
Cl-	mg/ℓ	1.4	4.7	7.6	1.6	1.8	19.0	11.0	—
河川類型比較		AA	A	B	AA	A	A	A	

◆（参考）環境省「生活環境の保全に関する環境基準」

項目 類型	利用目的の 適応性	水素イオン 濃度 (pH)	浮遊物質 量 (SS)	生物化学的酸素 要求量 (BOD)	大腸菌数	溶存酸素量 (DO)
AA	水道1級	6.5～8.5	25mg/ℓ以下	1mg/ℓ以下	20CFU/100mℓ 以下	7.5mg/ℓ以上
A	水道2級 水産1級	6.5～8.5	25mg/ℓ以下	2mg/ℓ以下	300CFU/100mℓ 以下	7.5mg/ℓ以上
B	水道3級 水産2級	6.5～8.5	25mg/ℓ以下	3mg/ℓ以下	1,000CFU/100mℓ 以下	5mg/ℓ以上
C	水産3級 工業用水1級	6.5～8.5	50mg/ℓ以下	5mg/ℓ以下	—	5mg/ℓ以上
D	工業用水2級 農業用水	6.0～8.5	100mg/ℓ以下	8mg/ℓ以下	—	2mg/ℓ以上
E	工業用水3級 環境保全	6.0～8.5	ごみ等の浮遊が 認められないこと	10mg/ℓ以下	—	2mg/ℓ以上

各項目の説明について、詳しくは村公式ウェブサイトをご確認ください。

地域おこし協力隊通信



まさひこ
松森 正彦

問合せ 観光振興局
0269 (82) 2800

木島平村の魅力発信中

こんにちは！地域おこし協力隊の松森です。昨年6月に観光振興局に赴任してから、早くも半年が経ちました。10月からは観光振興局事務局長を務めています。

さて、先月、ファームス木島平で開催されたランタンフェスには来ていただけましたか？村の皆さんと観光振興局が関わるのは、こういったイベントのときが多いため、「観光振興局はどんなことをしているの？」と思われる方もいるかもしれません。限られた人数の中で最大の効果を発揮できるよう、村の魅力を広く伝える「広報活動」を中心に日々業務を行っています。

① SNSでの発信

ウェブサイト「めぐる木島平」、Instagram、フェイスブック、TikTok、LINEのオープンチャットなどで、日々、木島平の情報を発信しています。皆さんもぜひオープンチャットに参加して、「今」の木島平を感じてみてください！



② 近隣自治体や観光団体との連携

近隣の自治体と様々な観光団体を立ち上げて共同で広報活動を行っています。また、姉妹都市調布市のイベントで木島平村をアピールしています。その他、木島平村やイベントを紹介するパンフレットを作成し、多くの方に知ってもらうために施設などで配布しています。

③ メディアへ向け広報

村内でのイベントや季節の風物詩といった話題を、テレビ局やラジオ局、新聞社に提供し、取材の依頼をしています。

今年も多くの方に木島平村を知っていただき、訪れてもらえるように頑張ります。本年もよろしくお祈りいたします。

不要なオプションが付けられていた!?

携帯電話の契約は慎重に



機種変更で携帯電話ショップに行ったところ、同じキャリアの端末を熱心に勧められ契約した。後で契約書を見ると、断ったはずのオプションやセキュリティソフトが付いていた。

【アドバイス】

- ・ 契約前に内容をよく確認し、分からない場合は契約を控えましょう。勧められたオプションは必要がなければきっぱり断りましょう。
- ・ その場で契約書を確認し、不要な契約や支払額をチェックしてください。
- ・ 不要なオプションは、すぐに携帯電話ショップで解約を申し出ましょう。
- ・ 困ったときは、長野県消費生活センター（0263（40）3660）もしくは消費者ホットライン（188）へご相談ください。

【生活環境係 内線 121】

マイナンバーカード専用窓口



臨時開設



1月28日(水)

午後5時15分～午後7時15分

開庁時間での来庁が難しい方は、ぜひこの機会をご利用ください。

※予約をしてからお越しください。

●予約先 生活環境係

●予約方法 平日午前8時30分から午後5時の間に電話にて希望の時間をお知らせください。

【生活環境係 内線 122】

冷え症を知り、快適な冬を過ごそう

寒さが増すと、手足の先が冷たくなったり、一度冷えると温まりにくいと感じる人が増えます。「毎年のこと」と諦めず、冬だけでなく通年の症状も含め、原因や予防法、対処法を知り、早めに改善しましょう。



冷え症とは

冷え症は、血液の流れが悪く毛細血管まで温かい血液が届かないため、手足などが冷たく感じる状態です。「たかが冷え」と思いがちですが、そのままにすると肩こりや頭痛、不眠、胃腸の不調などを引き起こすこともあり、早めの対策が大切です。



主な原因

●血行不良

長時間同じ姿勢でいたり、運動不足やストレスにより血流が悪くなり、手足まで温かい血液が届きにくくなります。

●食生活の偏り

偏った食事や朝食を抜くことで、体の代謝が低下します。

●自律神経の乱れ

過労や睡眠不足、不規則な生活で自律神経のバランスが崩れ、体温調節がうまくできなくなります。

●筋力の低下

筋肉には熱を生み出し、血液を送り出すポンプの役割もあります。

冷え症の対策

温めるポイントを意識する

- ・首、手首、足首の“3つの首”を冷やさない
- ・靴下や腹巻きを上手に活用する
- ・入浴はシャワーだけで済ませず、41℃以下の湯に10分から15分程度つかる



体を温める食事

- ・体を温める作用のある食材や発酵食品を摂取する
(生姜やネギ、根菜、味噌、発酵食品、紅茶など)
- ・カフェインのとりすぎに注意する
- ・朝食は必ずとり、温かいメニューを取り入れる



運動をする

- ・ウォーキングやストレッチを習慣にする
- ・つま先立ちや屈伸運動など「ながら運動」を取り入れる
- ・デスクワークの合間には1時間に1回は立ち上がる



生活リズムを整える

- ・睡眠時間を確保する
(個人差はありますが6～8時間が適正な睡眠時間と考えられます。)
- ・無理なダイエットは代謝低下につながるため注意する



「毎年つらい」がなくなる冷え対策

健康福祉係
内線 125

包括だより

木島平村地域包括支援センター

地域包括支援センター

高齢者とそのご家族からの相談をいつでも受け付けています。

健康福祉係 内線 126・127 ★直通電話 0269 (82) 4771

地域包括支援センターは高齢者のための相談窓口です

◎こんな悩みを抱えていませんか

「体力が落ちてきたから運動したい」、「家族の介護が大変」、「一人暮らしだけど、急な入院が必要になった時の手続きはどうしたらいいの」、「最近、おばあちゃんが何度も同じことを聞いてくる」などのお悩みはありませんか。

地域包括支援センターは、高齢者のための相談窓口です。自分や家族では解決できずに困っていること、また友人や近所の人困っているようなど、どんな相談にも対応し一緒に考えていきます。直通の電話もありますので、困ったときは、まずご連絡ください。



次回の「集まろう！通いの場 ピース」

1/22 (木) リズムフィットネス 講師：フィットネストレーナー 宮澤君依氏 きみえ

2/5 (木) もうすぐオリンピック！カローリングに挑戦

※カローリングとは、カーリングを屋内の床で楽しめるように考案されたニュースポーツです。

こんにちは 保健補導員会です

第51回長野県保健補導員等研究大会に参加しました。そこでの学びを皆さんに共有します。

笑いがもたらす健康効果

福島県立大学 医学部疫学講座 太平哲也^{てつや}主任教授による講演「笑いがもたらす健康効果」では、笑うことが身体と心の両面に多くのいい影響を与えることが紹介されました。

1 筋力アップ効果

笑いには色々な笑いがあありますが、声に出して笑うことで口やお腹、喉の筋肉が鍛えられ、筋力アップにつながります。



・「は」「ほ」の発声は、多くの筋肉を使う笑い方
・「ひ」「へ」の発声は、口角が上がり笑顔が作れます

2 脳とホルモンへの良い影響

笑うことで脳から幸福感やリラックス効果のあるホルモンが分泌され、ストレスホルモンの分泌が抑えられます。また、自律神経のバランスが整い、免疫力向上にもつながるため、心身の健康にプラスに働きます。



3 皆で笑うことの重要性

一人でテレビを見て笑うよりも、友人や家族と一緒に声を出して笑う方が、身体にも心にもより効果的です。



寒くなり外出が減りがちな時期ですが、天気の良い日はぜひ外に出て、みんなで声を出して笑いましょう



【保健補導員会事務局

(健康福祉係) 内線 127】



ごみ減量大作戦

Vol.2

【生活環境係 内線 123】

プラスチックごみを減らすために

近年、プラスチックごみは環境中で分解されずに蓄積し、海洋生物への被害や生態系の破壊、地球温暖化など、世界的に深刻な問題となっています。

令和6年度に村へ出された1人あたりのプラスチックごみは6.4kg、ペットボトルは1.2kgでしたが、令和7年度は増加傾向にあります。プラスチックごみを減らすには、ごみになる前の「リデュース」や「リユース」、そしてごみになった後の「リサイクル」が重要です。わたしたち一人ひとりが、日常生活でできることから取り組みましょう。



リデュース

(ごみを削減すること)

- マイボトルやマイバッグを持参し使い捨てプラスチックを減らす
- 食品や飲み物購入時にスプーンやストローを断り、マイ箸やマイカトラリーを使用する
- 詰め替え用製品を選び、プラスチック容器の使用を減らす
- プラスチック包装のない商品や包装の少ない商品を選ぶ

リユース

(ものを再利用すること)

- 繰り返し使える製品を購入し、長く使い続ける
- リユース容器を利用できるお店(量り売りなど)を積極的に活用する

リサイクル

(再資源化すること)

- 食品トレーやペットボトルなど店頭のリサイクルボックスを積極的に利用する

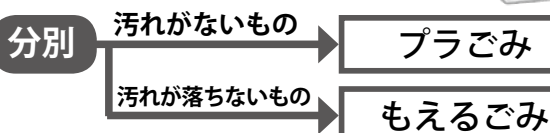


その他

- ポイ捨てをやめ、正しくごみを捨てる
- 自宅周辺や地域のごみ拾いに取り組む
- プラスチックごみ問題についての知識を深め、意識を高める

あなたは正しく分別できていますか?

発泡スチロール



- *それぞれの指定ごみ袋に入れて出してください。
- *指定ごみ袋に入らない場合は、ごみ袋と同じ大きさまで割って小さくし、氏名を明記してごみ収集の日そのまま出してください。(複数ある場合はしばってください。)
- *大量の場合は、汚れているものに限りエコパーク寒川へ持ち込みが可能です。

電池類 (ニッケル・リチウムイオン・ボタン・アルカリ・マンガン等)

分別 → 不燃ごみ



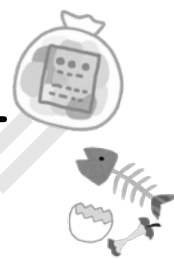
*透明または半透明の袋に「電池」と氏名を明記して、年2回の電池回収日(不燃ごみの日)に出してください。モバイルバッテリーや加熱式タバコなど、電池が内蔵されていて外せないものも、電池類とまとめて出してください。

リチウム電池による火災注意

リチウムイオン電池が原因の火災が増えています。ごみ処理施設や収集車で火災が起きると、ごみ処理が止まり、生活に支障が出ます。電池は必ず分別し、もえるごみ等と一緒に出さないようご協力をお願いします。

もえるごみの組成調査結果

約50%のごみが資源化・減量化できます



■組成調査結果

種類		重量	割合	小計
もえるごみ	おむつ	1.01kg	3.6%	46.5%
	その他のもえるごみ	11.03kg	38.9%	
	プラスチック製品	1.12kg	4.0%	
減量できるごみ	生ごみ	9.86kg	34.8%	35.7%
	手つかず食品	0.26kg	0.9%	
資源化できるごみ	新聞	0.23kg	0.8%	16.7%
	チラシ等の古紙	1.17kg	4.1%	
	プラ製容器包装	1.23kg	4.3%	
	布類	2.00kg	7.1%	
	ペットボトル	0.09kg	0.3%	
不燃ごみ		0.32kg	1.1%	1.1%
合計		28.32kg	100%	

▲ 令和7年12月実施

対象：村でもえるごみとして出された10袋を無作為に抽出

方法：もえるごみ袋の中身を調査し、はかりで種類別に重さを計測し、重量比で計算

ごみの減量にご協力をお願いします

ごみの減量は、収集・運搬・処理に係る費用の削減や焼却施設の長寿命化につながるだけでなく、二酸化炭素排出量の削減にもつながります。引き続きごみの減量と資源化にご協力をお願いします。



組成調査結果について

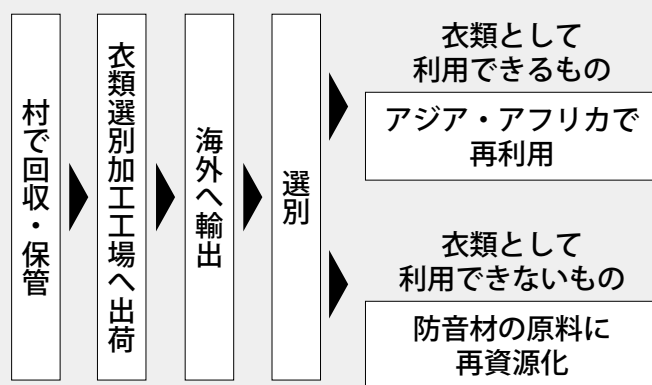
今回の調査では、減量できるごみが35.7%、資源化できるごみが16.7%ありました。生ごみは「堆肥化」、手つかず食品は「食べきる」、資源化できるごみは「正しく分別」することで、もえるごみを約半分に減らすことができます。できることから、ごみ減量についての取り組みをお願いします。

古着・古布回収を「資源」に

日本の古着は、破れやシミが少なく状態が良いため、東南アジアを中心にリユース市場が形成されています。もえるごみとして出せば「ごみ」となりますが、古着・古布回収に出すことで、巡り巡って「資源」になります。

令和8年度も春と秋の年2回、古着・古布の回収を行う予定ですので、ぜひご利用ください。また、店舗等に設置されている回収ボックスもご活用ください。

■回収した古着・古布の行方



金属が含まれるものは「不燃ごみ」へ

今回、ベルトや電気ケーブルがもえるごみとして出されていました。ベルトのバックルや電気ケーブルの銅線など、少しでも金属が含まれるものは「不燃ごみ（青色印字の袋）」として出してください。

回収した不燃ごみは、エコパーク寒川で破碎された後、金属類は選別・売却、残りは焼却をしています。

消費者の会情報

鍋料理で地球にやさしく

鍋料理は自由な発想で作れるため、冷蔵庫にある食材を無駄にせずに調理できます。例えば白菜にある黒いブツブツはポリフェノールが豊富で栄養たっぷりです。食材の特徴を知り無駄のない調理を心がけましょう。



■省エネの加熱方法を意識しよう

鍋底からはみ出ない程度の弱めの炎で温めるとガス代を節約できます。



消費者の会マスコット
キャラクター「まぐう」

また、鍋に蓋をすることで熱効率が高まり、約2割少ない熱エネルギーで調理が可能です。



■火を消して調理する「保温・余熱調理」

調理中に火を消して余熱や保温で仕上げる方法も熱量を抑えられます。食材は冷めていく過程で味が染み込みやすくなるため、おでんなどにおすすめの調理法です。



心も身体もぽかぽかに温まる鍋料理をぜひお楽しみください。

消費者の会事務局（生活環境係） 電話 0269（82）3111 内線 121

シリーズコミスク④6

ふるさと木島平を担う子どもたちを地域総ぐるみで育てよう！

学校自己評価アンケート

第4回学校運営協議会では、小・中学校の学校自己評価の結果が発表されました。

■小学校アンケート結果

あいさつ・清掃・読書・歌声の各項目で90%近くの肯定的な回答があり、児童の間で習慣が定着していることが分かりました。

全体的に肯定的な回答が多いものの、昨年度を下回った項目もあり、学校側はこれらの結果や学力検査などを踏まえて、授業改善に取り組む予定です。

■中学校アンケート

合言葉「き・じ・ま」として「きれいな歌声・地道な清掃・真心挨拶」に取組み、すべての項目で85%以上の高い肯定的回答が得られました。

また、「人の役に立つ人間になりたい」との回答は90%以上、人権意識に関する評価も全体的に高く、村の人権教育の成果も表れています。

■保護者アンケートの声

保護者アンケートでは、学校からの情報共有に課題を感じる声がある一方、地域連携学習については高評価をいただきました。

■今後の課題と連携の重要性

小・中学校共通の課題として、タブレットやスマートフォンとの付き合い方に関し、学校と家庭が連携して情報倫理教育を強化する必要があります。

教育には、家庭・学校・地域それぞれの役割があります。偏りなく連携しながら、今後も教育を進めていきたいと考えています。

ご意見をお寄せください

「こんなことをやってみたい」ということがありましたら、生涯学習係までお気軽にご相談ください。

【生涯学習係】

電話0269（82）2041

きじま平っ子ホット情報

保育園、小学校、中学校で、すくすくと育っている村の子どもたちの授業や取り組み、行事の様子を紹介しています。

【子育て支援係 内線 162】

保育園

ファームスで 大根掘り

みどり組（年長）の子どもたちは12月1日、道の駅ファームス木島平で大根掘りを体験しました。

地域連携コーディネーターの滝沢良一（よしかず）さんに教わりながら、子どもたちは力いっぱい大根を引き抜きました。

掘った大根は洗って段ボールに詰め、軽トラックで保育園まで運んでもらい、その日のうちに、お土産として持ち帰りました。

自分たちで収穫した大根は、特別においしかったことでしょう。自然の恵みに触れる貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。



小学校

交流給食



健康週間に合わせ、12月10日と12日に給食センターの調理員の皆さんと一緒に給食をいただく「交流給食」を行いました。

普段あまり会う機会のない調理員の方々との食事に子どもたちも少し緊張していましたが、次第に打ち解け、会話を楽しみ笑顔で食事する姿が見られました。

小学校では、日々の食事への感謝の気持ちを育てるため、給食放送で「感謝していただきましょう」と伝えています。調理員の皆さんと過ごす時間を通じて、子どもたちも食事の大切さや感謝の心を感じたのではないのでしょうか。

中学校

小6体験入学

12月11日、小学校6年生の体験入学を行いました。

中学1年生との合同学活やアイスブレイクから始まり、美術や英語などの体験授業を受けました。生活紹介や合唱披露、給食・清掃の体験では、小学生が中学校生活の具体的な姿をつかみ、安心した表情が見られました。午後の部活動見学も積極的に参加し、来年度への期待が一段と高まる一日となりました。



下高井農林高校 掲示板

地域の高校「下高井農林高校」の
取り組みや出来事を紹介します。

農林市



11月15日、道の駅ファームス木島平において、農林市2025を開催しました。生徒たちが丹精込めて育てた農産物や加工品の販売は、大盛況となりました。

また、ふれあい動物園ではたくさんの子どもたちが参加し、ヤギやウサギに親しみました。さらに部活動や課題研究では、クマ鈴づくりやアロマオイルづくりのワークショップを出店しました。中でも全国大会受賞歴を持つそばの実演販売は、開始直後に完売となるほどで、今回も高い評価をいただきました。

農林市は、生徒にとって教室では得られない実践的な学びの場です。今後も地域と連携した学びを大切にして参ります。ご来場いただいた皆様には、心より感謝申し上げます。

課題研究 中間発表会



3年生は11月28日、校内2会場で課題研究中間発表会を行いました。生徒たちは各班に分かれてテーマを設定し、1年間かけて探究を進めています。

中間発表を行う3年生にとっては、1月の発表会に向けた意見交換の場でもあり、参加する2年生にとつては、今後の研究を考える貴重な機会です。当日は自信をもって発表する3年生と、熱心に耳を傾けている2年生たちの姿がありました。

研究テーマの中には、クマの忌避剤を活用したクマ被害防止の研究や、地域資源を活用したアロマオイルの研究などもあり、農林市でもその成果を発信しました。こうした活動を通して、今後の研究のさらなる深まりが期待されます。

ジビエ料理講習会



環境創造コースの2年生はジビエ料理講習会を実施しました。講師には野沢温泉村「寿限無」の富井シェフをお招きし、捕獲されたクマとシカの活用方法を学びました。

クマやシカなどのジビエは畜産肉に比べて肉質が固いため、加工の際にかなり苦戦しました。3時間ほどかけて、チャーハンなどの4品目に調理しました。いずれも臭みはほとんどなく、美味しく仕上がりました。

試食後にある生徒は、「たまたま捕獲されたクマの命をいただいているということを忘れずにいたい」と話しました。害獣であっても命の重さに気づかされる貴重な授業でした。今回ご指導いただいた講師の富井様をはじめ、関係の皆様にご心より感謝申し上げます。

駐在所だより



田口警部補

木島平村駐在所
☎ 0269(82)4137

110番適正利用スローガン
「ためらわず正しく使う110番」

「110番」は、緊急の事件や事故が発生した際、その被害者や目撃者等から、いち早く通報を受け、負傷者の救護や犯人検挙などの警察活動を迅速、的確に行うための緊急通報用電話です。県内での通報は、全て長野市の長野県警察本部通信指令課につながります。

地域の安全・安心を守るため、110番の正しい利用をお願いします。

令和6年中の通報件数

・年間総数 約11万3千件

(1日平均約309件)

(不要不急 約9万4千件、

誤接など 約2万件)

令和7年10月末現在の通報件数

・累計 約9万2千件

(1日平均約303件)

(不要不急 約8万1千件、

誤接など 約1万4千件)

※いずれも長野県内の件数です。

全国一斉生活保護相談会

1月25日(日)に、長野県青年司法書士協議会と全国青年司法書士協議会が生活保護に関する全国一斉の無料電話相談を実施します。

生活に苦しむ方を1人でも多く、最後のセーフティネットであり「いのちのとりで」である生活保護制度へつなげます。

●相談日時

1月25日(日)
午前10時～午後6時

●相談例

- ・どこに行ったら生活保護の申請ができるのか
- ・生活保護を受けるのに財産を手放す必要はあるか
- ・借金を抱えたまま生活保護を受けることはできるのか など

●専用電話番号

電話0120(052) 088

(当日のみの専用番号です)

※相談無料、秘密は厳守されます。

●問合せ

○長野県司法書士会

電話026(221) 3665

○長野県青年司法書士協議会

電話026(219) 6825

司法書士による

相続登記無料相談月間

長野県内の司法書士事務所では、令和6年4月から義務化された相続登記の申請サポートをするため、毎年2月を「相続登記はお済みですか月間」として無料相談を実施しています。

相続登記の手続きだけでなく、遺産相続全般、空き家問題、所有者不明の土地や建物の管理制度についても相談できます。

●相談期間

2月2日(月)～27日(金)

午前9時～午後4時
(土・日・祝日は除く)

●場所

長野県内各地の司法書士事務所

●相談料 無料

●相談例

- ・相続登記が義務化されてどう変わったのか
- ・実家が相続登記をせずに空き家になっている
- ・遺言について知りたい など

●問合せ

長野県司法書士会

電話026(232) 7492

「はたちの献血」キャンペーンを実施しています

「献血」とは、病気やけがで輸血や血液製剤を必要とする患者さんのため、皆さんの血液を自発的かつ無償で提供することです。

冬季においては献血者が減少傾向にあるため、新たに成人となった皆さんにも、命をつなぐボランティアとして、献血のご理解とご協力をお願いしています。

●期間

2月28日(土)まで

●受付場所および方法

長野県赤十字血液センターのホームページをご覧ください。



長野県赤十字血液センター

●問合せ

○県庁健康福祉部 薬事管理課

電話026(235) 7157

○長野県赤十字血液センター

電話026(214) 8070

安心 有利 簡単 建設業の退職金なら

建設業退職金共済制度

6つの
特長

- 国の制度で安全確実
- 経営事項審査で加点
- 掛金が一部免除
- 掛金は損金扱い
- 転職時は企業間を通算して計算
- 電子ポイント方式で手続き簡単



(独)勤労者退職金共済機構

建設業退職金共済事業本部

Q 建退共

検索

TEL 03-6731-2866

パソコン・スマホの
「困った…」
スッキリ解決!

- ⚠️ トラブル対応
- ⚙️ 初期設定
- 🌐 ネットワーク構築



📍 対応エリア 木島平村/野沢温泉村/中野市
飯山市 /山ノ内町 周辺

(株)エスネットサービス ☎0269-82-4111

村税等の口座振替日は1月26日(月)です。
前日までに口座残高の確認をお願いします。

社協関係の行事は39ページ
「社協の予定」をご覧ください。

1月

5 木	4 水	3 火	2 月	1 日	31 土	30 金	29 木	28 水	27 火	26 月	25 日	24 土	23 金	22 木	21 水	20 火
	心配ごと相談 9時〜11時		村税等納期限			消防団初部長会 18時30分〜		教育委員会定例会 15時〜		全日本スキー選手権大会 クロスカントリー競技(〜30日) 農業委員会総会 16時〜 村税等口座振替日	休日エコプラザ 9時〜11時45分		初区長会 18時〜 議会臨時会 10時〜	コミュニティ・スクール推進委員会 17時〜		

村税の納付をお忘れなく

■1月の納付税目等

- ・村県民税
- ・国民健康保険税
- ・介護保険料
- ・後期高齢者医療保険料

■納期限は2月2日(月)です。

*令和7年4月から、村税の納め方を「単税方式」へ変更しました。【税務係 内線112】



ごみの処分量

もえる ごみ処分量	令和7年12月	令和6年12月	前年同月比
	67,780kg	69,000kg	98%
不燃ごみ 処分量	令和7年12月	令和6年12月	前年同月比
	6,270kg	4,630kg	135%



古紙の売払金額

令和7年12月

品目	重量	単価	金額(税込)
新聞	1,160kg	26.0円/kg	33,176円
雑誌・雑紙	3,260kg	16.0円/kg	57,376円
段ボール	1,170kg	16.0円/kg	20,592円
紙パック	40kg	6.0円/kg	264円
合計			111,408円

◎毎月の友引は事前相談

お葬式の費用に関する漠然とした不安を抱く方は、多くいらっしゃいます。
専門のスタッフが、そういった不安を取り除くために事前相談を受け付けております。お気軽にご連絡ください。



お客様の要望



ご相談



お見積り作成

(有)樋口造花店

☎ (0269) 62-2677



葬儀・お通夜・法要・お斎会場

セビアホール樋口

有料広告

⑥ 人権かるた

相談しよう 悩みがあったら 友達に

20 金	19 木	18 水	17 火	16 月	15 日	14 土	13 金	12 木	11 水	10 火	9 月	8 日	7 土	6 金
教育委員会定例会 15時～	健康相談・介護相談 9時～11時			申告相談（～3月16日）	家庭の日	木島平クロスカントリースキー競技大会 議合力フェ 13時30分～ （～15日）	広報配布日	コミュニティ・スクール推進委員会 17時～	建国記念日	民生児童委員協議会定例会 15時30分～				

すこやか子育てカレンダー

【1月20(火)～2月19(木)】

予防接種

受付：13:00～13:15

場所：保健センター

●B型肝炎・ロタウイルス：

1月26日(月)

●五種混合：2月16日(月)

乳児整形検診

日にち：2月12日(木)

受付：13:15～13:30

場所：保健センター

対象：令和7年9月～12月生

3歳児視機能検査

日にち：2月12日(木)

受付：14:45～15:00

場所：保健センター

対象：令和4年9月～令和5年2月生

乳幼児健診

日時：1月21日(水)

受付：13:00～13:30

場所：保健センター

対象：令和4年11・12月生

令和5年11・12月生

令和6年5・6・12月生

令和7年1・5・6・8・9月生

BCG 予防接種

日時：2月9日(月)

受付：11:45～12:00

場所：木島平クリニック

対象：令和7年7月生



おひさま広場

保護者同士の交流の場として、おひさま保育園プレイルームを開放します。

日時：月曜日～金曜日（保育園開所日）

9:00～11:30

おひさま教室

場所：おひさま保育園プレイルーム

●1月20日(火) 9:45～

「かおり先生の食育教室」

●1月29日(木) 10:30頃～

※曜日と時間が異なります。

「親子ふれあいリトミック♪」

●2月3日(火) 9:45～

「豆まきをしましょう!!」

●2月10日(火) 9:45受付

※時間が異なります。

「ベビーマッサージ」(要予約)

●2月17日(火) 9:45～

「おひさま保育園説明会」

12月の出動件数（岳北消防本部）

こわい火事 厳しいチェックで 通せんぼ

市町村	火災	救助	救急	市町村	火災	救助	救急	市町村	火災	救助	救急
木島平村	0件	0件	30件	野沢温泉村	0件	0件	25件	その他	0件	0件	3件
飯山市	1	1	144	栄村	0	1	12	《合計》	1	2	214

議会

No.277



議会に対するご意見
をお聞かせください。

電 話

☎0269(82)3111
(内線170)

E-mail

gikai@vill.kijimadaira.lg.jp

発行：木島平村議会
編集：議会だより編集委員会

年頭のごあいさつ



木島平村議会議長

勝 山 正



明けましておめでとうございます。皆様方におかれましては、健康で、希望に満ちた輝かしい初春を迎えられましたことと、心からお喜び申し上げます。

さて、本年は、村の第7次総合振興計画2年目となり、さらに歩みを進めていかなければなりません。

私たちが直面している課題は少子化です。単なる経済支援にとどまらず若い世代がこの村に定住し、安心して子育てができる環境、子どもたちが夢を育める環境整備が急務です。地域の集落機能を維持していくためにも、移住や定住に向けた魅力ある村づくりが求められています。

全村一丸となつて、村政の発展に一層の創意工夫を重ね、「誰もが希望を持てる持続可能な村づくり」を皆様とともに築き上げてまいりたいと考えております。

一方、道路等交通網整備に目を向けますと、国道403号の蛭川橋から中央橋方面へ拡幅改良工事が進められております。また、県道では西小路の交差点から水穂神社までの間の拡幅改良工事が順次施行されております。道路は地域経済発展や通学路の安全確保のため、一刻も早い工事完了が待ち望まれるところです。

また、姉妹都市盟約を結ぶ調布市の皆様との交流は、文化やスポーツなどを通じて40年間途絶えることなく続いてまいりました。この絆をさらに強め、より多くの交流の輪が広がり、両市村の関係が深まることを願うところです。

村民の皆様への負託と信頼に応えるべく、議会に与えられた使命を達成できるよう、一丸となり日々精進し全力で尽くしてまいる所存でおります。

結びに、新たな年が、木島平村、そして皆様方にとりまして、ご健勝で実り多き佳き年となりますようご祈念申し上げ、ごあいさつとさせていただきます。



議会カフェを開催しました

11月9日に、議会や議員を知っていただく機会、また、様々な方と交流し、話を聞く場として初開催し、13人の村民の方にお越しいただきました。

議会として初めての試みで「やってみないとわからない」と手探りの中での開催となりましたが、下記のとおりさまざまなご意見をいただきました。いただいたご意見は、議員間の共有とし、出された意見を取り上げる必要があるときは、議会全体で協議していくこととしました。



お茶を飲みながら気軽に

いただいたご意見

- ・志のある人が出やすい選挙が理想。現在は敷居が高い。
- ・医学部等への進学には多額な費用がかかるため、奨学金の在り方を検討してほしい。
- ・一般質問で「〇〇についてどう思うか」という質問は、単なる所感を問うのではなく、公益の観点からの見解を引き出す質問展開に。
- ・このような場があったことで話ができた。今後も回数を増やしてほしい。
- ・一人暮らしの高齢者が安心して生活できる対策を。特に冬期間の除雪など。
- ・民生委員のなり手不足が深刻で、一部の地区では区長が兼ねて務めている。同じ方が区長を4回引き受ける地区もあり、人手不足の深刻さと担い手確保の難しさが課題。
- ・子どもが安心して暮らせる安全な村をつくるには、道路などの生活インフラ整備が不可欠。通学路や生活道路の安全対策を進めるとともに、都市部への通勤圏として公共交通を充実させ、村内外の移動の利便性を高める必要がある。これにより、住民の暮らしやすさ向上や定住促進、地域活性化が期待される。
- ・行政と議会は、ともに地域の発展を目指す立場。互いに敬意をもって意見を交わし、より建設的で前向きな対話を重ねていくことが大切だと思う。
- ・広島だけでなく、東北や能登の震災を通じた学びも取り入れることで、より広い視点から「いのち」と「平和」について考える機会になると思う。

～議会カフェのお知らせ～

子育て中の方や学生の皆さんのご参加大歓迎です。お子さんも一緒にご参加いただけます。テーマ別に2つのグループに分けて話を伺います。

- ◆日 時 2月14日(土) 午後1時30分から3時30分
- ◆場 所 保健センター2階 集団指導室
- ◆テーマ ・子育てで思うこと ・村のことで思うこと





令和7年12月第4回定例会

馬曲温泉管理費、堆肥センター運営補助金などを可決

今議会では〔承認案1件、予算案6件、条例案6件、事件案1件〕をすべて承認・可決・同意しました。また、陳情2件を採択し、意見書を提出しました。なお、賛否の分かれた議案は25ページに記載しています。

補正予算



令和7年度一般会計補正予算(第7号)では5億5,658万円の増額(現総額49億5,042万円)を全会一致で可決しました。主な補正予算を抜粋してお知らせします。(千円以下を四捨五入)

総務課

- ・財政管理費積立金 5億円(※詳細は下段をご覧ください)
- ・人事院勧告※に伴う全職員分の人件費 1,600万円(※30ページ参照)

民生課

- ・介護保険特別会計への繰出金(介護給付費等の増額に伴う) 532万円

子育て支援課

- ・学校給食 食材費の高騰分 170万円

生涯学習課

- ・クロスカントリー競技場 圧雪車(中古)リース 130万円

建設課

- ・除雪ドーザ購入 3,500万円(含：地方債)
(来年度購入予定を前倒し、有利な地方債に申請)
- ・ハイツ御殿(旧北部小グランド跡地 集合住宅)
建設費追加(カーポート・物置・管理道路) 701万円
(含：過疎債)

産業課

- ・農業振興公社への運営補助金(年度末に実績に応じて追加) 500万円
- ・道の駅ファームス木島平 光熱水費の増加 210万円
- ・ふるさと納税 業務委託料等の追加(取扱い額の増加を想定) 989万円
- ・堆肥センター運営補助金の追加(人件費・光熱費の増加に伴う) 600万円
- ・馬曲温泉の維持管理費(湯ポンプ電気料・警備委託料ほか) 257万円(※詳細は下段をご覧ください)

減額補正した主な事業は次のとおりです。

- ・役場庁舎へのソーラーパネル設置の見送り
(資材等の高騰により) △3,682万円
- ・後期高齢者の医療費の村負担分
(医療費が見込みより少なかったため) △679万円
- ・ルクセンブルク交流旅費の精算
(渡航ルート等変更により) △425万円

※財政管理費の積立金から、なぜ5億円も支出するの？

国や県からの交付金が年度末に入るため、それまでの間に不足する事業費を、いったん村の積立金で立て替えます。交付金が入金された時点で積立金に戻します。

※馬曲温泉は運営をやめても、維持管理費が必要なの？

村では現在、サウディング(民間事業者からの提案)を踏まえ、運営事業者を募集しています。これまでの事業者が12月末に施設を明け渡すため、村が事業継続の可否を判断する3月末までの間は、施設を傷めないための最低限の維持管理が必要となります。そのための予算です。

条例



●**ハイツ御殿の入居要件・家賃を決定**
「賃貸集合住宅条例」にハイツ御殿（中村・旧北部小学校グランド跡地の集合住宅）を追加しました。
子育て世帯優先ですが、単身世帯の入居も可能です。

＊ハイツ御殿の家賃（月額・車庫使用料含む）
1階(101号・102号) 37.59㎡ 45,000円
2階(201号・202号) 48.95㎡ 50,000円

●**新「こども・子育て基本条例」を制定**
こどもの幸せを第一に考える視点をもとに、次代を担うこどもが未来に夢と希望をもち、安心して心豊かに育つことを目的とし、「こどもの権利」や「家庭・学校園・地域社会・事業所・村の役割」などを示しています。
こども基本法の理念に基づき、大人とこどもが心のふれあいをより深めるための「木島平村こども週間」等を定めました。
(4月1日から施行)

事件



カヤの平高原保健休養施設の指定管理者の指定について
・施設管理 カヤの平高原キャンプ場・運動広場・総合案内所・炊事施設・付帯施設
・指定管理者 特定非営利活動法人 やまぼうし自然学校
・指定期間 令和8年4月1日から令和11年3月31日までの3年間
・指定管理料 令和8年度から令和10年度 金額：325万円以内/年額上限

《賛否の分かれた議案の結果》

議 案	議 員 名								採決結果
	関達夫	湯本直木	湯本行浩	山本隆樹	山浦登	丸山邦久	江田宏子	山崎栄喜	
カヤの平高原保健休養施設の指定管理者の指定について	○	×	○	○	○	×	○	○	原案可決

■表の説明：○賛成（起立）、×反対（議長は議決に参加しないため、議員名から外してあります）

反対

「カヤの平高原保健休養施設の指定管理者の指定」に対する討論
丸山邦久 議員

村が示した条件は、1日2名の人員を配置し、時間は午前8時から午後5時までとしている。夜間にキャンプ場やロッジに宿泊者がいても管理者がいない。さらに、カヤの平は携帯電話の電波が届かない。
管理者がいない時に急病人、けが人や死亡者が出た場合、村は管理責任を問われ、議会も承認した責任を問われる。夜間の管理者が不在であれば、キャンプ場やロッジの宿泊施設はクローズすべき。カヤの平高原保健休養施設は来年の4月末までは営業できない。しっかりとの方針を打ち出し、承認を求める議案を再提出することを望む。

賛成

「カヤの平高原保健休養施設の指定管理者の指定」に対する討論
山浦登 議員

人員配置については、産業建設常任委員会でも指摘しており、人員確保など運営の準備をしっかりと進めるためには、少しでも早く指定管理者を指定する必要もあると考える。
今回応募された2者それぞれのカヤの平高原に対する企画、思い、情熱は理解できるが、各事業者の来歴、培われてきた経営実績、組織力、資金力、集客力等を総合的に勘案すると提案された事業者が適任と考える。
なお、全国的に熊の出没、被害が頻発しており、運営に当たっては、熊対策、利用者の安全対策には十分配慮されることを望む。

「令和7年9月定例会の審査意見」に対する村の対応

委員会審査の結果で出された「審査意見」に対する村の対応の報告です。（要旨抜粋）

【予算決算常任委員会】

（令和6年度補正予算について）

全 課	対 応
地域活性化起業人（副業型）の新規採用にあたり、早稲田大学の学生提案の活用や他大学との連携を通じ、関係人口・交流人口の増加につながるよう、より一層、取組みの充実を図られたい。	10月に契約を締結し、早稲田大学地域連携ワークショップのテーマ決めから連携しながら進めている。今後も関係人口、交流人口の拡大につながるよう連携しながら成果につながるよう進めていく。
当初予算の計上漏れによる補正が複数見られた。より慎重に業務を行い、ケアレスミスの防止に努められたい。	令和8年度の予算編成に向け、事業の見直しや確認作業を慎重に行うなど、未計上などのケアレスミスがないよう徹底していく。

（令和7年度一般会計予算について）

全 課	対 応
各事業の経費が増えている現状がある。各課において課題を先送りせず、真摯に向き合い、職員の知恵や工夫による事業の見直しや改善により、経費の抑制に努められたい。	決算状況の点検、事務事業評価、実施計画などを基に予算編成に向けて事業の見直しや経費の見直しを行い経費の削減に努めていく。
「地域おこし協力隊」は、地域活性化とともに、移住定住の促進を目的とした制度である。効果的に導入している自治体に学び、農業や教育分野など、各課において地域活性化に資する人材の採用に向け、積極的な導入を検討されたい。	地域おこし協力隊の活用は、人材確保の観点、地域活性化の面からも今後に必要な施策と考えている。可能な事業を検討し活用を継続的に進めていく。

建設課	対 応
河川内に繁茂した草木の伐採・撤去は、景観や治水機能の維持に加え、熊の被害防止にも資する重要な取組みである。県に対し、積極的に対応を要望されたい。	一級河川樽川、馬曲川、大川の浚渫 ^{しゅんせつ} や雑木処理は、毎年現地確認も行い、県に積極的な対応を要望している。効果的に進められるよう、昨年度から伐採雑木のストックヤードとして村有地の提供など協力体制も強化している。安全・安心を高めるため引き続き要望していく。
「地域公共交通のあり方」の検討は喫緊の課題である。公共ライドシェアの導入や広域連携の可能性も含め、財政負担の軽減に向けた多様な手法について、研究・検討を進められたい。	交通事業者の運転手不足や利用者の減少等の課題も多く、路線バスも含めて広域的な課題整理も必要。交通事業者が行うライドシェア、相乗りタクシーなど試験的な運用も近隣で始まっている。村でも近隣市村や県と連携し、効率性と利便性のある程度確保できるよう引き続き研究し実現に向けて検討していく。

総務課	対応
<p>「調布市派遣職員」の事業において、姉妹都市交流のより一層の拡大・推進を図りたい。併せて、アンテナショップとしての「新鮮屋」のあり方について、早急に検討を進められたい。</p>	<p>姉妹都市交流40周年を迎えさらに交流の進展を図るため、アンテナショップ「新鮮屋」のあり方については現在検討を進めており、早期に方針を出せるよう進めていく。また、調布市派遣職員についてもその役割等併せて検討していく。</p>
産業課	対応
<p>「堆肥センター」については、現施設を長期に維持するほど多額の経費負担を要することから、早急に方針を示し、次の手段に移行できるよう努められたい。</p>	<p>令和8年度までしか耐えられないと判断されているため、8年度に長寿命化工事をし、安定的な堆肥供給を継続していく。 新たな堆肥センターの整備は、用地選定が最大の課題である。理解と協力を得ながら慎重かつ丁寧に進める必要がある。用地確保や関係者との協議、臭気対策など含め、10年度を目途に整備方針を策定できるよう検討する。現施設の維持と新施設の検討を並行して進め、早期に次の段階に移行できるよう努める。</p>
<p>「森の再生事業」については、村内外に広く周知・PRを行い、賛同者を増やすことで、誘客や関係人口の拡大につながるよう取り組まれたい。</p>	<p>関係人口の創出や拡大に効果的な取組みと認識している。今後は、観光振興局などと連携し、植樹だけではなく村内観光施設の利用を組み合わせるなど事業の価値を高める取組みを進める。</p>
<p>「市民農園」については、管理状況や事業効果を精査し、今後のあり方を検討されたい。</p>	<p>利用状況や事業効果を精査し、利用者にとってより使いやすい環境整備や管理体制の改善に取り組む、持続可能で魅力ある市民農園の運営となるよう検討する。</p>
<p>「観光交流センター」については、会議室の利用緩和など、施設の活用促進に向けたあり方を検討されたい。</p>	<p>施設管理コスト縮減のため、観光交流センターから徒歩圏内にある農村交流館に機能集約し、令和4年度以降は現行の利用方法で運用してきた。今回の指摘を踏まえ、管理コストや安全管理に配慮しつつ、利用しやすい運用の見直しを検討する。</p>
<p>「カヤの平」の施設運営については、利用者が増えるような対策を講じられたい。</p>	<p>次年度からは新たな指定管理者による体制となる。利用者増加に向けて、関係団体との連携による魅力向上策を検討する。利用者の安全性と快適性を最優先とした施設運営が行われるよう、新たな指定管理者と十分に協議する。</p>
生涯学習課	対応
<p>ジャンプ台については、安全面の観点からも、廃止も視野に検討されたい。</p>	<p>村内競技関係者等から、ジャンプ競技場の廃止を含め、要望や意見を聞いた。出された要望や意見について更に検討し、関係者と協議を重ねながら早期に一定の方向を定める。</p>

「令和7年12月定例会の審査意見」

委員会に付託された議案について審査し、次の意見をまとめました。
村の対応は、令和8年3月議会の初日に報告されます。

【産業建設常任委員会】

意見1 カヤの平高原保健休養施設の指定管理者の指定については、培ってきた経験、ノウハウを生かした運営がカヤの平高原の魅力向上や誘客、雇用の創出につながると期待する。
夜間の安全確保の対応には十分配慮されたい。

【予算決算常任委員会】

意見1 「屋内運動場の修繕費」が計上されているが、公共施設全般について、定期的な点検を実施するとともに、適切な維持管理に努め、安全対策の徹底を図られたい。

意見2 「圧雪車のリース費用」が計上されている。季節備品等については、シーズン終了後のメンテナンスや点検を丁寧に実施し、不備がある場合には、必要な時期に支障を来すことのないよう、適切に対応されたい。また、高額備品の更新にあたっては、リースか購入か、中古か新車かといった選択等について、耐用年数・維持管理費等、長期的な視点で比較検討を行い、慎重に決定されたい。

意見3 「地域おこし協力隊」の募集にあたっては、着任した協力隊が地域に定着できるよう、活動面、任期後の支援を含め、サポート体制の充実を図られたい。

意見4 「農業振興公社への補助金」の増額については、人件費や資材価格の高騰などにより、収益の確保が難しい状況にあると考えられるが、収支改善につながるよう連携を図られたい。

みなさんからの請願・陳情

受理番号	件 名	審査結果	対応・理由等
陳情第7号	診療報酬・介護報酬及び障害福祉サービス等報酬10%以上の引き上げを求める陳情書	一部採択	趣旨は理解するが、医療費の増加、介護保険料の負担増などの懸念があるため、「10%」を削除、財源を「国費」として一部文面を修正し、内閣総理大臣、厚生労働大臣、財務大臣、総務大臣あてに意見書を提出しました。
陳情第8号	原子力災害の初動・避難行動の策定を求める陳情	採 択	木島平村長あてに意見書を提出しました。

表 彰

長野県議会議長会 自治功労者表彰

この度、議会議員に10年以上在職された議員を対象に、町村議会議長会から長年の功績をたたえ、自治功労者表彰が授与されました。本村では勝山議長が表彰されました。

勝山議長は、平成27年に議員に初当選して以来3期目となり、現在は議長として3年目を務めています。



勝山議長

9月定例会以降の議会活動

議会では、定例会以外に、研修や村議会独自の議会活動などを行っています。
9月定例会以降12月定例会までの議会活動についてピックアップして掲載します。

地域活性化起業人（副業型）^{あつし} 園原惇史さんとの懇談（10月2日）

早稲田大学在学中から「わせだいら」のメンバーとして、村と関わってきた経験を生かし、国の制度を活用して、関係人口の創出や地域課題の解決に向けて取り組んでいくこととしています。

村と早稲田大学との連携で行っている「地域連携ワークショップ」にも関わっていただく中で、学生と村をつなぎ、提案の実現に向けた役割に期待したいと思います。



懇談の様子

北信地域議会議員研修会（10月2日）山ノ内町

6市町村議員による年1回の研修会が開催され、78人が参加しました。当日は北信地域振興局の三森和子局長の「人口減少に伴う県・市町村の課題」と題して話を聞きました。この地域の人口は、20年後には3万人が減少する予測です。提案の中では、住民が連携し、くらしのあり方を考えることの大切さ、行政職員の減少を見据え、圏域で業務を行うことが今後の課題であること、雪深い地域の豊かな自然を生かした観光、農業の振興に、県としても力を入れていくことなどを話されました。

学校給食試食会（10月29日）

議会では、学校給食の現状(内容)を知るため、毎年、試食を行っています。

今回の献立は、食文化をテーマにした「ハロウィン給食」で、カボチャを使ったシチューなどが提供されました。

本村では令和7年4月から学校給食を無償化しており、子育て世帯の負担軽減をしています。現在も物価高騰が続く中で、限られた予算の中から、心と体の成長に大切な給食が工夫して提供されていると感じました。



【献立】背割りコッペパン パンプキンシチュー 焼きフランク フレンチサラダ 牛乳

行政視察受入れ（10月31日）

信濃町議会から議長、総務産業常任委員6人が堆肥センターに関する視察のため来村されました。

信濃町議会では、信濃町堆肥センターの課題解決に向けた政策提言をすることを目的に、調査研究を進めています。

本村でも堆肥センターの老朽化など課題があり、施設について担当職員が説明し、互いの状況についても情報交換をしました。



勝山議長から歓迎のあいさつ

長野県地方自治政策課題研修会（11月4日）県庁

県議会主催により県内の県議会議員・市町村長、市町村議員などを対象に直面する政策課題についての講演と意見交換が行われました。「長野版参勤交代で拓く地方創生の未来」と題し、三菱総合研究所主席研究員 松田智生氏による講演がありました。都市と地方の補完関係の強化と関係人口を中心とした循環型の人材交流による先進地事例の紹介、また、ふるさと納税の納税者と生産者の交流による地域活性化の提案がありました。

<その他の議会活動> 北信建設事務所との懇談会（10月21日）
ハラスメント防止動画研修（10月29日）

議会全員協議会

【村からの提出案件】

11月20日

- ・協議事項
 - (1) 財政計画・実施計画について
 - (2) 人事院勧告※に伴う条例改正等について
- ・報告事項
 - (1) 馬曲温泉について
 - (2) カヤの平高原保健休養施設の指定管理者の指定について
 - (3) 令和8年度地域再生マネージャー事業補助金交付申請について

※人事院勧告とは

民間企業と国家公務員の給与格差をなくすために法律で定められている制度で、人事院が内閣・国会に向けて「国家公務員の処遇改善の勧告」を行うもの。
市町村は、人事院勧告に伴う国や都道府県の動向等を踏まえ、方針を決定する。

【議員間協議】

10月29日

- (1) 一般質問通告内容を村ウェブサイトに掲載することについて
- (2) 議会カフェについて
- (3) 議員報酬の改定に向けて

11月20日

- (1) 議会カフェの反省について
- (2) 議員報酬の改定に向けて
- (3) 令和8年度国内視察研修について

11月28日

- (1) 令和8年度国内視察研修について
- (2) 議員報酬の改定に向けて

各議員の一般質問の項目

12月4日・5日に8人が一般質問を行いました。質問・答弁の要旨は来月（2月号）の議会だよりに掲載します。

第1日目（12月4日）

1 山浦 登

- ①村長の政治姿勢を問う
- ②将来に向けた村の財政について
- ③熊出没の対策について
- ④地球温暖化と異常気象対策について
- ⑤村道30号線(スキー場線)の安全対策について

2 山本 隆樹

- ①調布市との更なる交流を
- ②旧第一通学区の高校の存続は

3 丸山 邦久

- ①少子化対策プロジェクトについて
- ②木島平村の農業と観光の振興策について
- ③調布市との姉妹都市提携について

4 関 達夫

- ①木島平型教育で学力向上はできるか
- ②国際交流学習で村の子どもを育てる
- ③区への補助事業等の見直しは
- ④新たな農産生産品目を探し出す

第2日目（12月5日）

1 湯本 行浩

- ①観光・農業振興の手段と目的の政策評価の必要性
- ②最終処分場の将来と早期対策の必要性

2 山崎 栄喜

- ①財政計画について
- ②実施計画について

3 江田 宏子

- ①子育て・教育環境の整備について
- ②地域公共交通(デマンドバス等)のあり方について
- ③財政健全化と地域活性化の取組みについて

4 湯本 直木

- ①新規就農支援策の成果は
- ②熊対策の現状と今後の対策拡充を
- ③保育園児の主食持参の見直しと雇用確保の検討を
- ④重点支援地方交付金の使い道



次回定例会の開催予定

【3月議会定例会】※現時点での予定です。

- 開 会 日 2月27日 (金)
- 一般質問① 3月 5日 (木)
- 一般質問② 3月 6日 (金)
- 閉 会 日 3月17日 (火)

請願・陳情の受付締切日

2月12日 (木) 午後5時
議会事務局へ直接お持ちいただき、事務局職員に説明をお願いします。

定例会・臨時会の会議録は、どなたでもご覧いただけます

会議録は、定例会・臨時会の本会議記録を載せています。
次の場所・方法で閲覧できます。
・役場2階の議会事務局での閲覧 (平日午前8:30～午後5:15)
・村公式ウェブサイトに掲載

木島平村で検索して、次のように進んでください。
公式ウェブサイト(トップページ下段)の **木島平村議会** → **会議録**
※12月定例会会議録は、現在作成中のため次回定例会までに掲載予定です。



スマートフォン・タブレットからは、QRコードの読み取りでご覧いただけます。

議会を傍聴しませんか

本会議は、どなたでも傍聴できます。
傍聴席は、役場2階 議場後方が入口です。
また、本会議は、ふう太ネットで生放送および再放送をしています。
開会日と閉会日の再放送は、当日の午後7時からです。一般質問の再放送は、ふう太ネット番組表または音声放送等でご確認ください。



議会だより編集委員

委員長	江田宏子
副委員長	山本隆樹
委員	山浦登夫
	関達夫
	湯本直木
	湯本行浩

ちょっと
いっぶく

議員の

ひゅひゅ

◆昨冬は雪が多く、我が家では雪下ろしを3回行いました。夏は最も暑いと言われ、おまけに雨がほとんど降らず、秋は一転して雨の日が多く、農作物の管理・収穫に大変な一年でした。
本村では、四季折々に、季節によって豊かな表情を見せてくれますが、これからは春と秋が短くなり、ほぼ二季になるといわれます。
これも地球温暖化の影響といわれます。
◆秋には、熊に関するニュースが毎日テレビや新聞で報道されました。
熊の餌のどんぐりが少なかったため、市街地にも出没し、宅地や役場などに入り込むところもあり、過去最多の犠牲者が出ました。
身の危険を気にしながらの散歩や農作業等でした。
◆迎えました新年は、平穏な良い年であることを願うばかりです。
山ちゃん

農業委員会だより

No.73

新年のご挨拶



木島平村農業委員会

会長 石川 和也



明けましておめでとうございます。

村民の皆様、並びに農業関係機関・団体の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

旧年中は、農業委員会業務に対し、多大なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、農業を取り巻く情勢は、資材価格の高騰や農産物価格の低

迷、後継者不足など、依然として厳しい状況にあります。しかし、

このような時代だからこそ、地域農業の持続的な発展に向けた私たちの役割はますます重要になると認識しております。

本年も、農業委員会は村の農政部局と連携し、「優良農地の確保と有効活用」「担い手への農地集積・集約化」「遊休農地の解消」といった農地利用の最適化、また

地域計画の実行とブラッシュアップに取り組んでまいります。

特に今年は、「遊休荒廃地対策」

に注力し、農業者の皆様が夢と希望をもって農業に取り組める環境づくりに精進してまいります。農業委員・農地利用最適化推進委員

一同、現場の皆様の声に耳を傾け、地域農業の発展に貢献できるよう努める所存です。地域の農業、農

地に関するご相談については、お近くの農業委員会にご相談ください。

皆様方におかれましては、本年も変わらぬご指導、そしてご協力をお願い申し上げます。

結びに、本年が天候に恵まれ、実り豊かな一年となりますよう、また、皆様方の益々のご活躍とご健勝を心よりご祈念申し上げます。年頭の挨拶とさせていただきます。



老後の国民年金

安心は 農業者年金で！

- 【加入資格】
- ・60歳未満
 - ・国民年金1号被保険者
 - ・農業に年間60日以上従事している方
- ※60～65歳の方は一定の要件を満たせば加入できます。

詳細はお近くのJAまたは農業委員会事務局へお問い合わせください。

全国農業新聞を購読しませんか？

- ★農家の経営と暮らしに役立つ情報誌
 - ★毎週金曜日発行
 - ★購読料1か月700円
 - ★どこでも読める電子版も配信中
- 購読のお申込みは、地域の農業委員・農地利用最適化推進委員または農業委員会事務局まで。

発行：木島平村農業委員会
編集：農業委員会だより
編集委員会

農地の貸借・売買手続きのご案内

農地の貸借

①農地中間管理事業

農地中間管理機構が農地の中間的な受け皿となり、農地を借り受け、担い手に貸し付ける制度です。

〈メリット〉

- ・契約期間の満了により貸借契約が終了するので、安心して農地を貸すことができます。
- ・農地を複数人に貸したり、複数人から借りたりしても、賃料の支払い・受け取りは一括して機構と行います。

〈主な要件・注意点〉

- ・契約期間は、使用貸借・賃貸借ともに5年以上、11年未満です。
- ・物納は水稻耕作用で借りる場合の「米」に限ります。
- ・仮登記、抵当権等は、原則として抹消が必要です。

●問い合わせ：木島平村農業振興公社（82-4410）



②農地法第3条

貸し主と借り主による農地の貸借契約を有効にするための許可手続きです。

契約期間の満了にご注意ください！

農地法第3条の許可を受けた賃貸借契約は、期間満了により解約とはならず、更新したものとみなされます。契約を終了するには、原則として期間満了の1年～6か月前に相手方に通知するか、双方が合意解約する必要があります。詳しくはお問い合わせください。

●問い合わせ：農業委員会事務局（産業課 農林係）

農地の売買

①農地売買事業

地域計画の達成に向けて効率的で安定的な農業経営を目指す担い手（認定農業者等）を対象に、農地中間管理機構が農地を買い入れて売り渡す制度です。

〈メリット〉

- ・売り主には800万円までの譲渡所得の特別控除、買い主には不動産取得税及び登録免許税の軽減が受けられます（農振農用地のみ対象）。
- ・所有権移転登記の手続きは、農地中間管理機構が行います（書類の提出や登録免許税の負担あり）。

〈主な要件・注意点〉

- ・買い主の買受後の経営面積が40a以上で、概ね1ha以上の農地の団地化が図られることが必要です（特例要件あり）。
- ・売買価格は、近傍類似土地の通常取引価格や固定資産税評価額を勘案して協議・決定します。
- ・土地の買入・売渡時に所定の手数料がかかります。
- ・売渡の際に利息を負担いただく場合があります。
- ・相談から農地の売り渡しまで、概ね6か月かかります。

●問い合わせ：長野県農地中間管理機構 長野県農業開発公社北信事業所（0269-22-3111）

②農地法第3条

売り主と買い主による農地の売買契約を有効にするための許可手続きです。売買価格の決定や売買契約、農地の引き渡し、所有権移転登記等の手続きは、売り主と買い主が行います。

●問い合わせ：農業委員会事務局（産業課 農林係）

われら^{うま}午年生まれ

2026年／令和8年



明けましておめでとうございます。
村内の年男・年女の中から、次の方々に今年の抱負や決意などを寄せていただきました。

瀧澤^{えいたろう} 榮太郎さん（稲荷・昭和5年生）

西暦2026年、十二支でいうと午年です。力強さと、躍動感、前進を象徴する縁起の良い年を迎えます。私は昭和5年生まれ。今年で96歳を迎えます。

15歳で志願兵として横須賀海軍へ行き半年で終戦を迎えこの村へ帰ってきました。そこからずっと大好きな木島平村で過ごしています。

現在、息子夫婦と孫の5人で暮らしています。

妻は早くに旅立ちましたが健康で穏やかに今年も過ごしていきたいと思います。



孫と一緒に



長坂^{みちこ} 美智子さん（大町・昭和29年生）

いつの間にか6度目の年女を迎え、身体のあちこちに不具合も生じてきたり、さざ波どころか台風が吹きあれる事も幾度かありましたが、午年生まれの特徴は明るく元気な人が多いとの事なので、多少の事には目をつぶって前を向いていたいですね。おかげ様で息子夫婦や3人の孫達と賑やかに暮らせる毎日に感謝、目標とする先輩や頼りになる友人、仲間達と今年もおだやかな一年を過ごせますように！



片桐^{はるき} 春樹さん（中村・昭和53年生）

今年は、仕事や自分の成長のため新たなスタートを切る機会としたいと思います。

健康で一日一日を大切に挑戦と成長を意識して駆け抜けたいと思います。

「うま」くいくか、わかりませんが・・・。

家族や会社の人たち等お互い支えあい、毎日生かされていることに感謝し、自慢のできる仕事をしていきたいと思っています。



栗林^{ゆうき} 侑希さん（大町・平成14年生）

今年は、これまで積み重ねてきた経験を土台に、失敗を恐れず挑戦し、仕事でも私生活でも一歩踏み出す勇気を大切にしたいと思います。また、地域の皆様に支えられていることへの感謝を忘れず、人とのつながりをより深めながら、自分自身を成長させる一年にしていきたいと思っています。

心身の健康にも気を配り、充実した日々を送っていききたいと思っています。



生き活き
木島平

No.596



発行：木島平村公民館
編集：公民館報編集委員会
住所：長野県下高井郡
木島平村大字上木島1762
TEL：0269（82）2041
FAX：0269（82）4020
E-mail：
kouminkan@vill.kijimadaira.lg.jp

平成26年生・ 中部地区・女子

- ①決意や目標
②趣味や特技など

① 高藤 ^{こうめ} 小梅 さん (平沢)

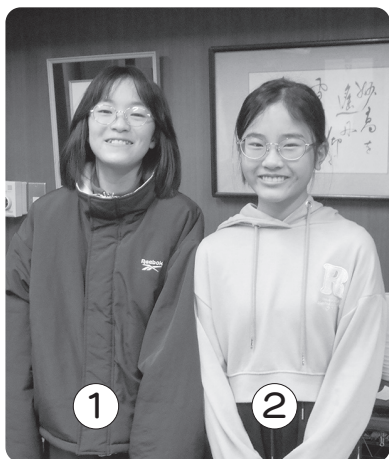
- ①算数の問題が分かるようになってきたので頑張りたい。
②絵を描くこと。

② 湯本 ^{さほ} 紗穂 さん (市之割)

- ①勉強と部活
②推し活 (主にミセスとSnowManのさっくん) ・ダンス・ピアノ

③ 近藤 ^{ふうか} 楓花 さん (南鴨)

- ①算数をとくにしたい。もっと絵がうまくなりたい。
②絵を描くこと。食べること。アニメを見ること。



④ 関谷 ^{こはる} 心花 さん (高石)

- ①陸上と算数の勉強を頑張りたい。
②ピアノで好きな曲をたくさんひきたい。

⑤ 小林 ^{ゆい} 由依 さん (西小路)

- ①6年生になるので、下級生のお手本になれるように、勉強や委員会活動などを頑張りたい。
②マンガを集めることと、シマエナガのグッズを集めること。



阿部 ^{ひろむ} 弘 さん (中島・昭和17年生)

さすがに近ごろは何をするにも「手足の動きが小さく遅い!」と感じています。「ゆっくりでも止めずに続けろ!」と自分を励ましています。「晴れたら一度は太陽さんの下で」、「その日にできることを楽しんで」、「食事は30回かんで」、これを心がけています。今年も妻と二人三脚で野菜作り水田の子守など頑張りたいです。「今日も1日よかったなあ」と思える日々が続くよう念じながら八十路を前向きに歩みます。



森 ^{はるみ} 春美 さん (中町・昭和41年生)

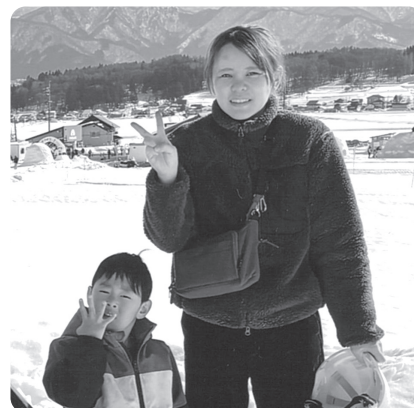
今年、とうとう還暦を迎えてしまいます。信じられないし、信じたくない気持ちです。毎日、忙しく過ごしており、あっという間に時間だけが過ぎていき、このまま歳だけとるのは絶対にいやだと思い、節目の年、趣味、やりたい事にあてる時間を作り、楽しく毎日を過ごしていきたいと思っています。



森 ^{さおり} 沙織 さん (中町・平成2年生)

結婚して7年、木島平へ嫁いで4年が経ちました。最初は分からない事が多く、戸惑う事だらけでしたが、村での生活にも慣れ、友人も出来ました。今年は村での子育てを楽しみつつ、仕事、プライベートを充実させたいです。また、子ども達には自然の中で、のびのびと元気に逞しく育ってほしいと思います。

この木島平で子どもたちと一緒に日々成長していけたらと思います。



根塚遺跡シンポジウム 関連講座 開催

昨年度の11月に東日本篇、西日本篇と2日間に分けて開催した根塚遺跡シンポジウムの関連講座を12月6日に農村交流館研修室にて開催しました。

根塚シンポジウムから1年が経過したことから、「シンポジウムの成果と研究の進展」と題して、生涯学習課の室正一主任が講師となり、前段はシンポジウムの中で7名の先生方が話された内容【三韓土器・ヒスイ勾玉・有孔砥石・九州と日韓関係など】の復習を行いました。

後段はシンポジウム後の動向として、シンポジウムで触れられなかった根塚遺跡に残された遺構に係る【根塚墳丘墓の土器出土状況と大型建物跡、墳丘墓から見つかったガラスビーズとその流通など】について、専門用語をなるべく使わず分かりやすく説明いただきました。



シニア学級 第7回せつこ塾 開催

第7回せつこ塾を11月26日に開催しました。

前半の教養セミナーのテーマは【生活】、狩野森さん（株式会社黒姫和漢薬研究所）を講師に、最初に薬草について教えていただいた後、5種類《どくだみ・ヨモギ・くわ・柿の葉・スギナ》の薬草茶の試飲を行い、その成分と効能、飲むタイミング等を学びました。その後、種類が異なる薬草茶を3から6種類混ぜて、肌荒れ予防「冷え知らず」などの15種類の中から参加者それぞれ自分の体調にあった2種類のブレンドティーを作りました。参加者から大変楽しかったという感想をいただきました。



薬草茶の試飲



ブレンドティーの作成

後半のサークル活動は合唱、木島平を音楽で盛り上げ隊の皆さんに指導にいただき、冬の歌「寒い朝」「冬景色」、また村制施行70周年を記念して村歌「栄え行け木島平よ」など全11曲を歌いました。

親子しめ縄づくり講習会 開催

12月20日に親子しめ縄づくり講習会を木島平小学校体育館で開催しました。この講習会は20年以上続いてきた、この時期の公民館の伝統行事となっており、今年も高橋一彦さん（柳久保）、山崎栄喜さん（稲荷）、高澤道知さん（稲荷）に指導していただきました。親子総勢25人の参加があり、3グループに分かれ2時間かけてしめ縄を作りました。



◇木島平公民館報についての意見・要望等を、電話・Eメール等でお寄せください。今後の編集の参考とさせていただきます。

【館報編集委員会】



図書館だより

今月の一冊

公民館図書委員 辻村 安江

最近、人との会話で「あれ、あれ、ほら、あの～」と言葉に詰まることが増えたと感じていませんか？

そんな方にこそ試してほしいのが、この本です！

驚くことに、早口ことばをわずか1～2週間続けるだけで、個人差はあれど、脳の処理能力が向上するという研究結果が！「早口ことばが脳に効くなんて！」と目からウロコですよ。

この本は、あの医学博士・川島隆太先生が監修しており、脳科学的な裏付けもしっかり解説されています。

実は、スマホ操作中の脳は、ほとんど動いていない“眠った状態”になっていることが分かっています。つまり、「あれ、あの～」は若者だって他人事ではない。

早口ことばは、脳を活性化させるだけでなく、滑舌も良くなり、何より手軽に始められます。面接前のこの時期に超おすすめ！

なんと！こちらの本、簡単な言葉から難易度の高い言葉まで様々な早口ことばが満載。お子様と一緒に問題を出し合うのも効果的で、コミュニケーションを高めるためにも活用できて一石二鳥です。

頭をリフレッシュさせ、会話に自信が持てるようになる一冊。ぜひ、あなたの新しい習慣にしてください！

「脳に効く早口ことば」

川島隆太、大谷健太／著

とっさに言葉が出てこない人のための

脳に効く早口ことば



カモのものなのかカモメのもの
なのかカメのなにかなのかも
なのかカメのなにかなのかも
なのかカメのなにかなのかも
なのかカメのなにかなのかも
なのかカメのなにかなのかも
なのかカメのなにかなのかも
なのかカメのなにかなのかも

☆新着図書☆

オーバードーズする子どもたち（松本俊彦） かぎ針編みの編み図が読めるようになる本（kiho.他）
言語化するための小説思考（小川哲） 犯人と二人きり（高野和明） さよならの保険金（額賀滯）
「太陽光発電、マジわからん」と思ったときに読む本（峯元高志） 地域づくりのやる気学（山浦陽一,他）
みずいらず（染井為人） 暗闇法廷（下村敦史） 緑十字のエース（石田夏穂） 助太刀稼業1～3（佐伯泰英）
いますぐできる！接客・サービス業のためのアンガーマネジメント（安藤俊介） スイッチ・ライフ（夕鷲かのう）
日本酒呑んで旅ゆけば（山内聖子）

☆児童図書☆

もうすぐおしょうがつ（西村繁男） うれしたのし江戸文様（熊谷博人） ケケと半分魔女（角野栄子）
放課後ミステリクラブ4, 5（知念実希人） ねえどっちがすき？（安江リエ／降矢奈々）



ちっちゃな図書館

往郷911-7若者センター内 ☎82-3111(内線206) 月曜日休館
開館時間・平日9時～17時45分／土日祝8時30分～17時15分



「あゝあ。でんごろえっぺくっつけ
て、しょーねえなあ。」
ああ。雪の塊をたくさん付けて
仕方ないですね。

「なじしたもんだ。すぐえぐ。」
どっしたんだ。すぐに行きます。

「お母さん、お父さんは街道の小路
で、よろけて転んだ。」

「かあちゃん、とうちゃん、かえどのちょ
んちゃん道で、べろまっつてすっころ
んだ。」

「常会からまだ帰って来ません。」

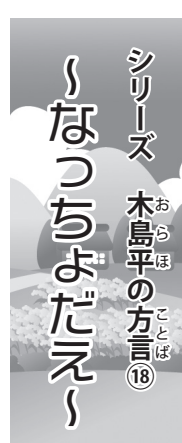
「じょう会からまだだけえってこね
で。」

「お父さんはどこに行きましたか。
まだ、帰って来ないのですか。」

「おやじどこえった。まだ、けえっ
てこねんか。」

「おめすとござんした。今年の正月
はどっですか。」

「おめでとっございます。今年の正月
はどっですか。」



社協だより

No.384

社協の予定



1/21(水)	○安心買い物ツアー
1/22(木)	○集まろう！ 通いの場「ピース」
1/28(水)	○ふれあいランチ
2/4(水)	○心配ごと相談 (相談員…行政相談委員・ 人権擁護委員・ 民生児童委員) ○ふれあいランチ
2/5(木)	○集まろう！ 通いの場「ピース」
2/18(水)	○集まろう！ 通いの場「ピース」
2/19(木)	○安心買い物ツアー
2/25(水)	○ふれあいランチ

発行：社会福祉法人
木島平村社会福祉協議会
住所：木島平村大字往郷908-3
TEL：0269(82)4888



木島平村社協
公式ウェブサイト

年頭のごあいさつ



木島平村社会福祉協議会
会長 武田 彰一



明けましておめでとうございます。謹んで新春のお喜びを申し上げます。

村民の皆様におかれましては、日頃より木島平村社会福祉協議会の活動に、ご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

社協の活動は常に大勢の協力団体や、ボランティアの皆様のをいただいて成り立っており、感謝を申し上げます。

ともに皆様の期待に沿ったものでなければと感じています。

コロナ感染が一時の勢いを弱め、社協の活動も以前の活動に追い付こうと、地域社会の活性と住民の安心が図られるよう事業を進めています。

九月の高齢者への敬老訪問では、玄関で訪問に対応していただいた一〇〇歳を迎えられた元気な姿に感銘を受け、特に今回の訪問では高齢

者の元気な姿に驚きと安心を感じました。本年度の行事は村政七十周年記念行事の冠付きで計画され、十月の村民祭ふれあい広場の開催は昨年に続き大勢の皆様にご来場いただきました。本年度の障がい者希望の旅・じよんのびは十一月に長野方面に足を延ばし、善光寺参拝とホテルにて洋食をいただく試みとし、参加者の皆さんに一日じよんのびしていただきました。

多くの高齢者が利用する社協の各事業所では、感染対策には特に注意を払ってきましたが、時にインフルエンザの施設内感染が起きる事態がありました。

その時その時の対応をしっかりと行い、抵抗力の弱い高齢者の皆さまに今後も安心して利用していただけるよう、職員一丸と

なつて運営に取り組んできました。

年をとっても、足腰が弱くなってもいつまでも在宅で生活することは幸せなことだと思います。その家庭の実現のお手伝いをするのが社協の役目であり、在宅が困難であれば、昼間は社協がお世話する。そのことで家庭内の介護による離職をなくすることができればと思います。また、村と社協の活動により元気な高齢者が増え、村がもっともつと元気になっていければと考えています。

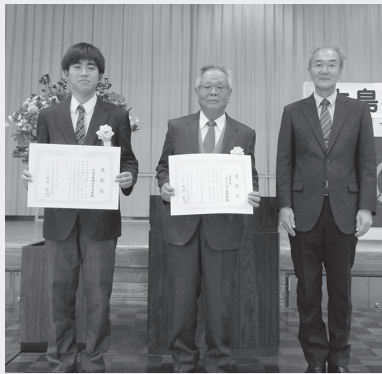
私たち、木島平村社会福祉協議会は、村民の皆さまお一人お一人に寄り添い、地域共生社会の推進に努めてまいります。本年もどうぞよろしくお願いたします。



第三十二回 木島平村 社会福祉大会 開催

十二月二十日 社会福祉大会が村体育館を会場に開催されました。

大会では、日頃から社会福祉にご尽力いただいた皆様の表彰をはじめ、記念講演会、災害体験を行いました。



社会福祉協議会表彰 【地域福祉推進功労】

- ・木島平村老人クラブ連合会 様
- ・下高井農林高等学校 様

表彰では、木島平村老人クラブ連合会様、下高井農林高等学校様の日頃、取り組まれる地域福祉推進活動の功績を讃えました。



記念講演会では、大会テーマでもある「災害支援から見えた安心な地域とは」について長野県社協の山崎博之さんにご講演いただきました。講演では、台風19号災害、能登半島地震の災害支援に携わる中で見えてきた地域又住民ひとりひとりができる備えについて分かりやすくお話しいただきました。安心な地域とは、お互いがつながり合っている、気にかける地域という言葉で締めくくられました。講演後、災害体験とし、日赤奉仕団員による炊き出し訓練・ダンボールベット体験・備蓄し



ている食材を使った調理体験や災害食体験・災害の危険について考える、災害まちがい探し・コミュニケーショントレーニングとなるドローイング体験を実施しました。

また、会場では、村内で活動するボランティアグループの活動展示をし、地域にある安心(ささえあい)をご紹介しました。他にも、フードドライブ、スタディードライブにも取り組み、皆様からたくさんのお食料、文具をご提供いただきました。ご協力いただいた皆様ありがとうございました。ご寄附いただいた品は、必要とされる方にお渡しいたします。

ふれあいランチだより

第2、4水曜日を活動日とし、地域ボランティアの協力のもと配食サービスを行っています。
1食：400円
昼食のみ(11時～12時の間にお届けします)

栄養豊富な、手作りお弁当はいかがですか？
ご利用を希望される方は、木島平村社協 尾澤までご連絡ください。

対象となる方は下記のとおりです

- ・一人暮らしの高齢者、障がい者
- ・高齢者、障がい者のみの世帯
- ・昼間、高齢者、障がい者のみとなる世帯



【12月10日】

- ・ごはん
- ・さばの味噌煮
- ・鶏のつくね
- ・ポテトサラダ
- ・人参しりしり
- ・くだもの



【12月24日】

- ・ごはん ・豆腐ナゲット
- ・白菜のコールスロー
- ・ナポリタン
- ・餃子の皮のチーズ焼き
- ・りんこの蒸しケーキ

ふれあいランチボランティア募集

調理に興味のある方、配達にご協力いただける方を募集しています。一緒に活動してみませんか。
問合せ：社協☎0269(82)4888

赤い羽根共同募金

10月1日から実施しております赤い羽根共同募金に、あたたかいご協力をいただきありがとうございました。

12月末現在、1,485,412円のご協力をいただきました。

ふれあい広場でのカレーの売上げは31,800円でした。(12月末現在)

募金方法	件数	金額
戸別募金	1,090件	1,014,995円
事業者募金	51件	346,097円
職域募金	3件	40,450円
イベント募金 (ふれあい広場他)	2件	59,319円
その他	15件	24,551円
合計	1,161件	1,485,412円

人の動き

1月掲載承諾分

※氏名の一部に常用漢字を使用・敬称略で記載

おしあわせに

届出日	氏名	出身地区等
12.21	幸野 圭純 小田切麻耶	(南 鴨) (飯山市)

こんにちは赤ちゃん

誕生日	集 落	氏 名	父・母
12. 1	庚	佐藤 寛太	(厚・真悠子)
12.16	中 村	本山 真央	(智章・千優)

ごめいふくをお祈りします

亡くなられた日	集 落	氏 名	年 齢
11.30	北 鴨	佐藤 恒治	(95)
12. 1	糠 千	渡辺ケサエ	(96)
12. 5	北 鴨	山田 信重	(90)
12. 9	スキー場	吉野 治雄	(77)
12.20	平 沢	高藤ユキエ	(95)
12.23	北 鴨	日基三枝子	(74)
12.27	柳久保	湯本 壽美	(88)
12.27	南 鴨	土屋 久江	(91)

芳川 陽琉くん

令和5年10月29日生まれ
(高石区 / 智樹さん・優衣さん)



絵本を読んだり、お兄ちゃんと追いかけて遊ぶことが好きな陽琉くん。苦手な野菜を食べられるように頑張っています。

2歳くらいのお子さんを大募集！掲載されたご家庭には、ふう太ネットでの放送を収録したDVDまたはBDのどちらか1枚と広報誌3冊をプレゼントします。詳しくは政策情報係（内線114）までご連絡ください！

世帯と人口 1月1日現在 (令和2年国勢調査に基づく推計値)

1,522 (-3)	1,916 (-1)	2,049 (-8)	3,965 (-9)

年頭のごあいさつ



ふるさと応援団木島平会

会長 高木 清一
きよかず

明けましておめでとうございます。謹んで新春の喜びを申し上げます。

昨年は村制施行70周年記念式典に出席させていただきました。式典でいただいた記念誌には、子ども達の明るい笑顔やイキイキと活動される村民の皆様の様子が総合計画のもとでしっかりと描かれており、未来に向けて着実に歩み始めていることに大いに感銘を受けました。

新幹線を降り故郷に目を向けると、美しい日本の原風景が広がっています。経済を基盤とした時間軸から、大自然のゆたかりと流れる時間軸へと人を導いてくれます。もちろん現在は高度経済情報化社会であり、村にもコストベースの数値至上主義の波が押し寄せています。しかし、辺りに目を向ければ、大自然の息吹を感じることができ、太古から続く大きな鼓動が聞こえてくるようです。二つの時間軸を同時に享受できるこの環境に心から感動していると、忘れかけていた何か大切な事を、大自然が語り掛けてきてくれるような、そんな気もしてきます。

このような魅力あふれる木島平村へ、今後ますます多くの方が訪れることでしょう。日基村長を始め、村民の皆様のご支援とご指導を賜わりながら、ふるさと応援団木島平会の活動をしっかりと進めてまいります。村民の皆様のご健康とご多幸、木島平村のさらなる発展を心よりお祈り申し上げ、新年のあいさついたします。本年もどうぞよろしくお願いいたします。